

七六										
履 歴										

七	右履止公認アリタルコトヲ認證ス 明治 年 月 日	事履 由止	新 ハ更	更又	ノ變	契約	履入
		年 月 日	年 月 日	地履 止			
		年公 月日 認	明 治	年 月 日			
		(管海官廳名印)					

備考

一船員手帳ノ寸法ハ竪五寸横三寸五分トス  
 一第四頁第五頁ハ第三頁ニ同シク第八頁乃至第七十五頁ハ順次第六頁第七頁ニ同シク第七十七頁ハ第七十六頁ニ同シ

第三號書式

海員雇入公認申請書

船種	船名	番	號	船籍港	航路又ハ 航路定限	船舶所有者ノ氏名又ハ名稱
船	丸	第	號			
番	號	被雇者氏名	船員手帳ノ番號	職	務	雇入期間
						給料
			第 號			
			第 號			
			第 號			
			第 號			

右明治 年 月 日 二於テ雇入候ニ付公認相成度此段申請候也

明治 年 月 日

雇者

(氏名印)

(管海官廳名)

御中

(備考) 海員名簿ニ飲食物又ハ其代料ニ關スル記事及特別契約條項ヲ記載シタルトキハ其寫ヲ添付スヘシ  
 番號ハ海員名簿ニ記載シタル番號ト一致セシムヘシ第四號乃至第七號書式ニ付テモ亦同シ  
 船員手帖ノ番號ノ欄ニハ船員手帖ヲ交付シタル管海官廳ノ所在地ヲ其番號ニ冠附シ之ヲ記載スヘシ例ヘハ東京ノ管海官廳ニテ交付シタル第一號ノ船員手帖ニハ東京第一號ト記載スルカ如シ第四號乃至第七號書式ニ付テモ亦同シ

第四號書式

海員雇止公認申請書

船種	船名	番	號	船籍港	船舶所有者ノ氏名又ハ名稱
----	----	---	---	-----	--------------

船 丸 第 號		番 號	被 雇 者 氏 名	船 員 手 帖 ノ 番 號	職	務	履 止 ノ 事 由

右明治 年 月 日 二於テ雇止候ニ付公認相成度此段申請候也

明治 年 月 日

雇者

(氏名印)

(管海官廳名)

御中

第五號書式

海員雇入契約更新公認申請書

船 種	船 名	番 號	船 籍 港	船 舶 所 有 者 ノ 氏 名 又 ハ 名 稱
船 丸 第 號				
番 號	被 雇 者 氏 名	船 員 手 帖 ノ 番 號	職	務
				更 新 ノ 要 旨

右明治 年 月 日 雇入期間満了ノ處明治 年 月 日ニ於テ右ノ通契約更新候ニ付公認相成度此段申請候也

明治 年 月 日

雇者

(氏名印)

(管海官廳名)

船員法施行細則

第六號書式

御中

海員雇入契約變更公認申請書

船種	船名	番號	船籍港	船舶所有者ノ氏名又ハ名稱
船丸	第	號		

右明治 年 月 日 二於テ右ノ通雇入契約變更候ニ付公認相成度此段申請候也

明治 年 月 日

雇者

(氏名印)

(管海官廳名)

御中

第七號書式

海員名簿滅失(毀損)ニ付公認申請書

船種	船名	番號	船籍港	航路又ハ航路定限	船舶所有者ノ氏名又ハ名稱
船丸	第	號			

右履入ノ儀明治 年 月 日 二於テ公認相受候處海員名簿滅失(毀損)候ニ付公認相成度此段申請候也

明治 年 月 日

履者

(氏名印)

(管海官廳名)

御中

(備考) 船員手帖滅失又ハ毀損シタル場合ニハ當該被履者ノ氏名ノ上ニ〇ヲ附スヘシ  
第八號書式

手数料納付書

私儀

申請候ニ付右手数料金

圓

錢ニ相當スル收入印紙貼用納付候也

印紙

明治 年 月 日

(管海官廳名)

御中

(氏名印)

(備考) 船員手帖ノ訂正ヲ申請スル場合ニハ訂正事項何箇、報告書ノ認證ヲ申請スル場合ニハ報告書何通、公認ヲ申請スル場合ニハ被履者何人ト印紙ノ下ニ記載スヘシ

### 勅令第二百七十號 (明治三十二年六月十五日)

## 船舶登記規則

### 第一章 總則

第一條 不動産登記法第二條乃至第七條、第九條第一項、第十條、第十二條、第十三條、第十八條乃至第三十五條、第三十八條乃至第六十六條、第六十九條乃至第七十八條、第一百一條、第一百二條、第一百八條、第一百七七條、第一百十九條、第二百二十條、第二百二十二條乃至第二百十七條、第二百四十一條、第二百四十二條、第二百四十四條乃至第四百四十八條及ヒ第五百五十條乃至第五百五十九條ノ規定ハ船舶ノ登記ニ之ヲ準用ス

### 第二章 登記所

第二條 此規則ニ別段ノ定アル場合ヲ除ク外船舶籍港ヲ管轄スル區裁判所又ハ其出張所ヲ以テ管轄登記所トス  
船舶籍港力數箇ノ登記所ノ管轄地ニ跨カルトキハ司法大臣管轄登記

船舶登記規則

所ヲ指定ス

第三條 登記所ハ船舶所有權移轉ノ登記又ハ第三十條ノ規定ニ依ル抹消ノ登記ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク其旨ヲ船籍港ヲ管轄スル管海官廳ニ通知スルコトヲ要ス  
管海官廳ハ第十六條ニ掲ケタル事項又ハ船籍港ノ變更アリタルトキハ遲滞ナク其旨ヲ登記所ニ通知スルコトヲ要ス

第三章 登記簿

第四條 登記簿ハ船籍港毎ニ別冊ト爲ス

第五條 登記簿ハ一艘ノ船舶ニ付キ一用紙ヲ備フ

第六條 登記簿ハ其一用紙ヲ登記番號欄、表題部及ヒ甲乙丙丁ノ四區ニ分チ尙ホ表題部ニ表示欄、表示番號欄ヲ設ケ各區ニ事項欄、順位番號欄ヲ設ク

登記番號欄ニハ各船舶ニ付キ登記簿ニ始メテ登記ヲ爲シタル順序ヲ記載ス

表示欄ニハ第十六條ノ規定ニ依リテ船舶ノ表示ヲ爲シ及ヒ其變更ニ關スル事項ヲ記載シ表示番號欄ニハ表示欄ニ登記事項ヲ記載シ

タル順序ヲ記載ス

甲區事項欄ニハ所有權ニ關スル事項ヲ記載ス

乙區事項欄ニハ船舶管理人ニ關スル事項ヲ記載ス

丙區事項欄ニハ抵當權ニ關スル事項ヲ記載ス

丁區事項欄ニハ賃借權ニ關スル事項ヲ記載ス

順位番號欄ニハ事項欄ニ登記事項ヲ記載シタル順序ヲ記載ス

第四章 登記手續

第一節 通則

第七條 登記ヲ申請スルニハ始メテ船舶所有權ノ登記ヲ申請スル場合及ヒ第十一條第一項ノ場合ヲ除ク外申請書ニ登記證書ヲ添附スルコトヲ要ス

第八條 申請書ニハ左ノ事項ヲ記載シ申請人之ニ署名、捺印スルコトヲ要ス

一 船舶ノ種類、名稱及ヒ積量

二 船籍港

三 不動産登記法第三十六條第三號乃至第八號ニ掲ケタル事項

第九條 登記官吏カ登記ヲ完了シタルトキハ登記證書ニ申請書受附ノ年月日、受附番號、順位番號、登記權利者ノ氏名、住所、登記原因、其日附、登記ノ目的及ヒ登記濟ノ旨ヲ記載シ登記所ノ印ヲ押捺シテ之ヲ所有權ノ登記名義人ニ還付スルコトヲ要ス

第十條 登記證書カ滅失シタルトキハ船舶カ船籍港ニ碇泊スル場合ニ限り所有權ノ登記名義人ハ其登記ヲ爲シタル登記所ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ノ許可ヲ得テ更ニ登記證書ノ交付ヲ申請スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ區裁判所ハ裁判ヲ爲ス前船長ヲ訊問スルコトヲ要ス

第十一條 所有權ノ登記名義人ハ登記證書ヲ提出セスシテ登記ヲ申請スルコトヲ得此場合ニ於テハ登記ハ特別登記簿ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ登記證書ヲ提出スルコトヲ得ルニ至リタルトキハ之ヲ提出シテ更ニ登記ヲ申請スルコトヲ要ス

第十二條 登記官吏カ前條第二項ノ申請ヲ受ケタルトキハ特別登記

簿ノ登記ヲ登記簿ニ移シ其末尾ニ特別登記簿ニ依リテ登記ヲ移シタル旨及ヒ申請書受附ノ年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スルコトヲ要ス

登記簿ニ登記ヲ移ストキハ順位番號欄ニ其登記簿ニ於ケル登記ノ順序ヲ追ヒテ新ナル番號ヲ記載スルコトヲ要ス

登記簿ニ登記ヲ移シタルトキハ之ニ關スル特別登記簿ノ用紙ヲ閉鎖スルコトヲ要ス

第十三條 特別登記簿ノ登記ヲ登記簿ニ移シタルトキハ申請者以外ノ當事者ニ對シ之ニ本登記濟證ヲ與フヘキ旨ヲ通知シ若シ第四十五條第一項ノ規定ニ依リテ爲シタル登記アルトキハ同時ニ其旨ヲ通知スルコトヲ要ス

不動産登記法第七十五條第二項及ヒ第三項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二節 所有權ニ關スル登記手續

第十四條 始メテ所有權ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ書面ニ依リ自己カ所有者タルコトヲ證スル者ヨリ其登記ヲ申請スルコトヲ要ス

不動産登記法第七條但書ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十五條 始メテ所有權ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ管海管廳ヨリ交付シタル船舶件名書ノ謄本及ヒ次條第一項第八號並ニ第二項第四號、第五號ニ掲ケタル事項ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

日本ニ於テ製造シタル船舶ニ付キ始メテ所有權ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ其船舶ノ製造地ヲ管轄スル登記所ノ特別登記簿ノ謄本又ハ特別登記簿ニ其船舶ニ關スル登記ナキコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第十六條 始メテ所有權ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ表示欄ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 船舶ノ種類及ヒ名稱
- 二 國籍取得ノ年月日但日本ニ於テ船舶ヲ製造シタル場合ハ此限ニ在ラス
- 三 外板ノ材料
- 四 船骨ノ材料

- 五 檣ノ數
  - 六 總噸數
  - 七 登簿噸數
  - 八 進水ノ年月日
- 汽船ニ在リテハ前項ニ掲ケタル事項ノ外左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 汽機ノ種類及ヒ數
  - 二 汽罐ノ種類及ヒ數
  - 三 推進器ノ種類
  - 四 汽機製造ノ年月日
  - 五 汽罐製造ノ年月日
- 石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶ニ在リテハ總噸數及ヒ登簿噸數ニ代ヘテ積石數ヲ記載スルコトヲ要ス

第十七條 始メテ所有權ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テ登記官吏カ其登記ヲ完了シタルトキハ登記證書ヲ作り之ニ登記番號、船舶ノ種類、名稱並ニ積量、船籍港及ヒ第九條ニ掲ケタル事項ヲ記載シ登記所ノ



印ヲ押捺シテ之ヲ登記權利者ニ交付スルコトヲ要ス

第十八條 所有權ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ登記權利者カ日本人ナルコトヲ證スル戸籍吏ノ書面其他之ヲ證スルニ足ルヘキ書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第十九條 所有權ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テ登記權利者カ商事會社其他ノ法人ナルトキハ申請書ニ其本店又ハ主タル事務所ノ所在地及ヒ船舶法第一條ニ掲ケタル社員、無限責任社員、取締役、業務擔當社員若クハ代表者ノ氏名ヲ記載シ且之ヲ證スル登記ノ謄本、抄本又ハ登記濟證及ヒ此等ノ者カ日本人ナルコトヲ證スル戸籍吏ノ書面其他之ヲ證スルニ足ルヘキ書面ヲ添附スルコトヲ要ス

同一ノ登記所ニ於テ既ニ商法第五十一條乃至第五十三條、第七百四十一條、第二百四十二條、舊商法第三百三十八條又ハ民法第四十六條ノ規定ニ依リテ登記ヲ爲シタルトキハ前項ニ定メタル登記ノ謄本、抄本又ハ登記濟證ヲ添附スルコトヲ要セス

第二十條 始メテ所有權ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テ船舶カ數人ノ共有ニ屬スルトキハ申請書ニ各共有者ノ持分及ヒ船舶管理人ノ氏

名、住所ヲ記載スルコトヲ要ス

前項ノ規定ハ船舶所有者カ其所有權ノ一部ヲ讓渡シタル場合ニ之ヲ準用ス

第二十一條 第十六條ニ掲ケタル事項ニ變更ヲ生シ又ハ船舶所有者カ船籍港ヲ變更シタルトキハ所有權ノ登記名義人ハ遲滯ナク其登記ヲ申請スルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ同一ノ船舶ノ登記用紙ニ抵當權又ハ賃借權ノ登記アルトキハ申請書ニ其登記名義人ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

第二十二條 第十六條ニ掲ケタル事項ノ變更ノ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中表示欄ニ變更後ノ事項ヲ記載シ表示番號欄ニ番號ヲ記載シ前ノ表示及ヒ其番號ヲ朱抹スルコトヲ要ス

第二十三條 第十六條ニ掲ケタル事項ノ變更ノ登記ノ申請書ヲ受附ケタル時ニ於テ未タ管海官廳ヨリ其事項ニ關スル通知ヲ受ケサルトキ又ハ其申請書ニ記載シタル登記ノ目的カ管海官廳ノ通知ト符合セサルトキハ不動産登記法第四十九條ノ規定ヲ準用ス但登記ノ

目的カ申請書ニ添附シタル船舶原簿ノ謄本又ハ抄本ト符合スルト  
キハ此限ニ在ラス

第二十四條 同一ノ登記所ノ管轄内ニ於ケル船舶港變更ノ登記ノ申  
請アリタルトキハ新船舶港ノ登記簿ニ舊船舶港ノ登記ヲ移スコト  
ヲ要ス

登記簿ニ登記ヲ移ストキハ登記用紙中登記番號欄ニ其登記簿ニ於  
ケル登記ノ順序ヲ追ヒテ新ナル番號ヲ記載シ其左側ニ舊船舶港ノ  
表示ヲ爲シ前登記番號ヲ記載スルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テハ表示欄及ヒ事項欄ニ移シタル登記ノ末尾ニ何  
船舶港ノ登記簿ニ依リ登記ヲ移シタル旨及申請書受附ノ年月日ヲ  
記載シ登記官吏捺印スルコトヲ要ス

登記簿ニ登記ヲ移シタルトキハ前登記用紙ヲ閉鎖スルコトヲ要ス

第二十五條 船舶所有者カ船舶港ヲ甲登記所ノ管轄地ヨリ乙登記所  
ノ管轄地ニ移シタルトキハ舊船舶港ノ登記簿及ヒ其附屬書類ノ謄  
本ノ交付ヲ甲登記所ニ申請シ其謄本ヲ乙登記所ニ提出シテ登記ヲ  
申請スルコトヲ要ス

前條第二項、第三項及ヒ不動産登記法第九條第二項但書ノ規定ハ  
前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十六條 船舶管理人ノ更迭ノ登記ハ所有權ノ登記名義人ヨリ之  
ヲ申請スルコトヲ要ス

不動産登記法第五十八條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十七條 船舶管理人ノ表示ノ變更ノ登記ハ本人ヨリ之ヲ申請ス  
ルコトヲ要ス

不動産登記法第四十三條及ヒ第五十八條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之  
ヲ準用ス

第二十八條 所有權ノ移轉ノ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其移轉ノ結  
果ニ因リ共有カ消滅スヘキトキハ船舶管理人ノ登記ヲ抹消スルコ  
トヲ要ス

第二十九條 未登記ノ船舶所有權ノ變更又ハ處分ノ制限ノ登記ハ之  
ヲ命スル裁判ニ依リテ自己ノ權利ヲ證スル者ヨリ之ヲ申請スルコ  
トヲ得

不動産登記法第二百二十九條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第三十條 左ノ場合ニ於テハ所有權ノ登記名義人ハ申請書ニ事由ヲ記載シテ登記ノ抹消ヲ申請スルコトヲ要ス

- 一 船舶カ滅失又ハ沈没シタルトキ
  - 二 船舶カ解撤セラレタルトキ
  - 三 船舶ノ存否カ六個月間分明ナラサルトキ
  - 四 船舶カ日本ノ國籍ヲ喪失シタルトキ
- 前項ノ場合ニ於テハ其事實ヲ證スル官吏又ハ公吏ノ書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第三節 抵當權及ヒ質借權ニ關スル登記手續

第三十一條 登記官吏カ抵當權ノ登記ヲ完了シタルトキハ登記證書

ニ不動産登記法第一百七條ニ掲ケタル事項ヲ記載スルコトヲ要ス

第三十二條 製造中ノ船舶ノ抵當權ノ登記ハ製造地ヲ管轄スル登記所ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第三十三條 製造中ノ船舶ノ抵當權ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ

- 申請書ニ左ノ事項ヲ記載シ申請人之ニ署名、捺印スルコトヲ要ス
- 一 船舶ノ種類

二 龍骨ノ長サ若シ船舶カ石數ヲ以テ積量ヲ表示スルモノナルトキハ航ノ長サ

三 計畫ノ幅及ヒ深サ

四 計畫ノ積量

五 製造地

六 造船者ノ氏名、住所若シ造船者カ法人ナルトキハ其名稱及ヒ事務所

七 不動産登記法第三十六條第三號乃至第八號ニ掲ケタル事項

第三十四條 製造中ノ船舶ノ抵當權ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ前條第一號乃至第六號ニ掲ケタル事項ヲ證スル造船者ノ書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第三十五條 製造中ノ船舶ノ抵當權ノ登記ハ特別登記簿ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第三十六條 特別登記簿ニ抵當權ノ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中登記番號欄ニ番號ヲ記載シ、表示欄ニ第三十三條第一號乃至第六號ニ掲ケタル事項ヲ記載シ且甲區事項欄ニ登記義務者ノ氏名、住所

及ヒ抵當權ノ登記ノ申請ニ因リテ登記ヲ爲ス旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第三十七條 製造中ニ抵當權ノ登記アリタル船舶ノ所有權ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テ船籍港カ抵當權ノ登記ヲ爲シタル登記所ノ管轄ニ屬スルトキハ所有權ノ登記ヲ爲シタル後其登記用紙ニ抵當權ノ登記ヲ移スコトヲ要ス

抵當權ノ登記ヲ移ストキハ其登記ノ末尾ニ特別登記簿ニ依リテ登記ヲ移シタル旨及ヒ其年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スルコトヲ要ス

抵當權ノ登記ヲ移シタルトキハ之ニ關スル特別登記簿ノ用紙ヲ閉鎖スルコトヲ要ス

第三十八條 製造中ニ抵當權ノ登記アリタル船舶ノ所有權ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テ船籍港カ抵當權ノ登記ヲ爲シタル登記所ノ管轄ニ屬セザルトキハ申請書ニ特別登記簿ノ謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テハ登記官吏ハ特別登記簿ノ謄本ニ依リ登記簿ニ

抵當權ノ登記ヲ移スコトヲ要ス

前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

前登記所カ特別登記簿ノ謄本ヲ交付シタルトキハ其用紙ヲ閉鎖スルコトヲ要ス

第三十九條 船長カ商法第五百六十八條第一項第一號ノ規定ニ從ヒテ設定シタル抵當權ノ登記ハ日本ニ於テハ其契約ヲ爲シタル港ヲ管轄スル登記所、外國ニ於テハ最近ノ日本領事館ヲ以テ管轄登記所トス

第四十條 船長カ前條ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ船舶ヲ抵當ト爲シタル事由ヲ記載スルコトヲ要ス

第四十一條 第三十九條ノ登記ハ特別登記簿ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第四十二條 特別登記簿ニ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中登記番號欄ニ番號ヲ記載シ表示欄ニ船舶ノ種類、名稱並ニ積量及ヒ船籍港ヲ記載シ且甲區事項欄ニ船舶所有者ノ氏名、住所及ヒ抵當權ノ登記ノ申請ニ因リテ登記ヲ爲ス旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第四十三條 第三十九條ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テ代理權ヲ證スル書

面カ船中ニ備ヘ置クヘキモノナルトキハ登記官吏ハ登記完了ノ後之ヲ還附スルコトヲ要ス

第四十四條 第三十九條ニ定メタル登記所ハ登記ヲ爲シタル後遲滞ナク船籍港ヲ管轄スル登記所ニ特別登記簿ノ謄本ヲ移送シ其用紙ヲ閉鎖スルコトヲ要ス

第四十五條 特別登記簿ノ謄本ノ移送ヲ受ケタル登記所ハ其謄本ニ依リ登記簿ニ登記ヲ移シ其末尾ニ特別登記簿ノ謄本ニ依リテ登記ヲ移シタル旨及ヒ其年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スルコトヲ要ス  
登記官吏カ登記證書ニ依リ商法第五百六十八條第一項第一號ノ規定ニ從ヒテ設定シタル抵當權アルコトヲ知リタルトキハ前項ノ登記ヲ爲スマテ登記簿ニ他ノ登記ヲ爲スコトヲ得ス此場合ニ於テ登記ノ申請アリタルトキハ其登記ハ特別登記簿ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第十二條及ヒ第十三條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第四十六條 登記官吏カ賃借權ノ登記ヲ完了シタルトキハ登記證書ニ不動産登記法第二百二十七條第一項ニ掲ケタル事項ヲ記載スルコトヲ要ス

トヲ要ス

第四十七條 既登記ノ船舶ニ關スル未登記ノ抵當權又ハ賃借權ノ變更又ハ處分ノ制限ノ登記ハ之ヲ命スル裁判ニ依リテ自己ノ權利ヲ證スル者ヨリ之ヲ申請スルコトヲ得

附則

第四十八條 此規則ハ商法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第四十九條 不動産登記法第六十二條ノ規定ハ明治十年第二十八號布告ニ從ヒテ公證ヲ經タル證書面ノ權利ニ之ヲ準用ス

第五十條 不動産登記法第六十三條ノ規定ハ此規則施行前ニ登記シタル船舶ニ付キ此規則施行ノ後登記ノ申請アリタル場合ニ之ヲ準用ス但登記用紙中表示欄ニ移スヘキ船舶ノ表示ハ第十六條ノ規定ニ依リテ之ヲ爲スコトヲ要ス

第五十一條 船舶法第二十條ニ掲ケタル船舶ニ非スシテ此規則施行前ニ登記セサリシ船舶ニ付テハ船舶法第四條ノ規定ニ依リテ其積量ノ測度ヲ受クルマテハ舊法ノ規定ニ依リテノミ登記ヲ爲スコト

ヲ得但賃借權ノ登記ニ付テハ舊登記用紙ニ丁區事項欄ヲ追加シ之ニ關シテハ此規則ノ規定ヲ適用ス  
前條ノ規定ハ前項ノ船舶ニ付キ此規則ニ依リテ登記ノ申請アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第五十二條 船舶法第二十條ニ掲ケタル船舶ニ付キ此規則施行前ニ爲シタル登記アルトキハ此規則施行ノ後ト雖モ舊法ノ規定ニ依リテ其登記ノ變更又ハ抹消ヲ申請スルコトヲ得  
前項ノ船舶ノ所有權カ移轉シタルトキハ其船舶ニ付キ此規則施行前ニ爲シタル質入又ハ書入ノ登記アル場合ニ限リ此規則施行ノ後ト雖モ所有權移轉ノ登記ヲ申請スルコトヲ得  
前二項ニ定メタル申請アリタルトキハ登記官吏ハ舊法ノ規定ニ依リ舊登記簿ニ其登記ヲ爲スコトヲ要ス  
第五十三條 此規則ノ施行ニ關スル細則ハ主務大臣之ヲ定ム

勅令第二百七十一號 (明治三十二年六月十五日)

### 小商人ノ範圍ニ關スル件

商行爲ヲ爲スヲ業トスルモ資本金額五百圓ニ滿タサル者ハ之ヲ小商人トス

#### 附則

此勅令ハ商法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

勅令第二百七十二號 (明治三十二年六月十五日)

### 外國會社ノ支店及外國人カ設立シタル會社並組合ニ關スル件

第一條 商法施行前ニ日本ニ支店ヲ設ケタル外國會社ハ其施行ノ日ヨリ六个月内ニ商法第二百五十五條ノ規定ニ從ヒ支店設立ノ登記ヲ爲シ且日本ニ於ケル代表者ヲ定メ其氏名、住所ヲ登記スルコトヲ要ス

小商人ノ範圍ニ關スル件  
外國會社ノ支店及外國人カ設立シタル會社並組合ニ關スル件

商法第二百五十七條及ヒ非訟事件手續法第二百二條ノ規定ハ前項ノ外國會社ニ之ヲ準用ス

第二條 商法施行前ニ外國人カ日本ニ於テ設立シタル會社ハ其施行ノ日ヨリ六个月内ニ商法ノ規定ニ從ヒ其定款ヲ作り且設立ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

第三條 會社カ前條ノ規定ニ違反シタルトキハ裁判所ハ檢事ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ其解散ヲ命スルコトヲ得  
解散ノ裁判ハ登記事項ノ公告ト同一ノ方法ヲ以テ之ヲ公告スルコトヲ要ス

非訟事件手續法第二百二十六條第一項、第三百三十四條第一項、第二項及ヒ第三百三十五條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第四條 商法施行前ニ外國人カ日本ニ於テ設立シタル會社ニ關シ第二條ノ規定ニ依リ登記ヲ爲シ又ハ解散ノ裁判ノ確定スルマテニ生シタル法律關係ハ從來其會社ノ屬セシ國ノ法律ニ依ル

第五條 商法施行前ニ日本ニ於テ外國人カ設立シタル組合ニシテ獨立ノ財産ヲ有スルモノハ商法施行ノ日ヨリ六个月内ニ其組織ヲ變

更シ之ヲ商法ニ定メタル會社ト爲スコトヲ要ス  
前二項ノ規定ハ前項ノ組合ニ之ヲ準用ス

附則

此勅令ハ商法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

勅令第二百七十三號(明治三十二年六月十五日)

外國保險會社ニ關スル件

第一條 外國會社カ日本ニ代理店ヲ設ケテ保險事業ヲ營ムトキハ日本ニ於ケル代表者ヲ定ムルコトヲ要ス

商法第六十二條ノ規定ハ前項ノ代表者ニ之ヲ準用ス  
第二條 外國會社ハ其日本ニ於ケル代表者ノ氏名、住所ヲ政府ニ届出ツルコトヲ要ス

第三條 商法施行法第九十五條及ヒ第九十七條乃至第一百一條ノ規定ハ外國會社ニ之ヲ準用ス

第四條 政府カ外國會社ノ營業ノ繼續ヲ困難ナリト認ムルトキ又ハ外國會社カ政府ノ命令ニ違反シタルトキハ政府ハ其營業ノ停止又ハ代表者ノ改任ヲ命スルコトヲ得

第五條 外國會社ハ財産目錄及ヒ貸借對照表ヲ作ル毎ニ遲滞ナク營業報告書、損益計算書及ヒ利益ノ配當ニ關スル案ト共ニ之ヲ政府ニ差出タスコトヲ要ス

第六條 商法施行法施行前ニ日本ニ支店又ハ代理店ヲ設ケタル外國會社ハ商法施行法施行ノ日ヨリ六个月内ニ政府ノ免許ヲ得ルコトヲ要ス

商法施行法第九十五條第二項ノ規定ハ前項ノ外國會社ニ之ヲ準用ス

非訟事件手續法第二百二十六條第一項、第二百二十四條第一項、第二項及ヒ第三百二十五條ノ規定ハ外國會社ノ營業ヲ禁止スル場合ニ之ヲ準用ス

第七條 第一條、第二條、第四條、第五條及ヒ商法施行法第九十八條乃至第一百一條ノ規定ハ商法施行法施行前ニ日本ニ支店又ハ代理店

ヲ設ケタル外國會社ニ之ヲ準用ス

附 則

此勅令ハ商法施行法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

司法省令第三十五號 (明治三十二年六月十五日)

船舶登記取扱手續

第一條 船舶登記簿ハ附錄第一號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ

第二條 船舶共同人名簿ハ附錄第二號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ

第三條 船舶特別登記簿ハ附錄第一號雛形ニ準シ船舶特別共同人名簿ハ附錄第二號雛形ニ準シ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ

第四條 船舶登記見出帳ハ附錄第三號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第五條 船舶登記見出帳ニハイロハ順ニ依リ豫メイノ部ヨリスノ部



マテヲ設ケ置キ登記用紙ニ登記番號ヲ記載スル毎ニ其船名ノ頭字ニ依リ相當ノ部ニ船舶ノ名稱、登記用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、丁數及ヒ登記番號ヲ記入スヘシ

第六條 受附帳ハ附録第四號雛形ニ依リ毎年之ヲ調製スヘシ

第七條 登記證書ハ附録第五號雛形ノ用紙ヲ以テ之ヲ作ルヘシ

第八條 船舶所有者ハ其本籍地又ハ所在地ノ市、區、町村長市、區、町村長ナキ地ニ於テハ其職務ノ證明ヲ得タル印鑑ヲ船籍港ヲ管轄スル登記所ニ提出スヘシナ行フ吏員

ニ印鑑ヲ提出シタル者ハ此限ニ在ラス

船舶ヲ所有スル法人ノ代表者ハ法人ノ登記ニ關シ印鑑ヲ提出シタル登記所ノ證明ヲ得タル印鑑ヲ船籍港ヲ管轄スル登記所ニ提出スヘシ但法人ノ登記ニ關シ印鑑ヲ提出シタル登記所ト船籍港ヲ管轄スル登記所ト同一ナルトキハ此限ニ在ラス

第九條 印鑑ハ附録第六號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第十條 第八條ノ規定ハ官廳又ハ公署ニハ之ヲ適用セス

第十一條 登記所ニハ登記簿、共同人名簿、見出帳及ヒ受附帳ノ外左

ノ帳簿ヲ備フ

一 謄本抄本交付帳

二 登記證書交付帳

三 申請書囑託書附屬書類綴込帳

四 受領證原符元帳

五 各種通知書

六 登記立會調書綴込帳

七 決定原本綴込帳

八 登記簿謄本綴込帳

九 船舶異動通知書綴込帳

十 船舶登記濟通知書

十一 抗告書類綴込帳

十二 本登記濟證交付帳

十三 印鑑簿

第十二條 登記簿謄本ノ交付又ハ登記簿若クハ附屬書類ノ閱覽ヲ請求スル場合ニ於テハ其申請書ニ左ノ事項ヲ記載シ申請人署名捺印

船舶登記取扱手續

五八七

スヘシ但閱覽ヲ請求スル申請書ニハ利害ノ關係アル事由ヲ記載シ又ハ其事由ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

一 船舶ノ種類及ヒ名稱

二 船籍港

三 手数料ノ金額

四 登記所ノ表示

五 年月日

第十三條 登記簿抄本ノ交付ヲ請求スル場合ニ於テハ其申請書ニ前條ニ掲ケタル事項ノ外抄本ノ交付ヲ請求スル部分ヲ記載シ申請人署名捺印スヘシ

第十四條 登記簿ノ謄本ハ登記簿ト同一様式ノ用紙ヲ以テ之ヲ作り其末尾ニ左ノ認證文ヲ記載シタルモノヲ添附シテ契印ヲ爲シ登記官吏之ニ年月日ヲ記載シテ署名捺印シ且登記所ノ印ヲ押捺スヘシ  
此謄本ハ何船籍港ノ登記簿ニ依リ之ヲ作り茲ニ登記簿ト相違ナキコトヲ認證ス

前項ノ規定ハ登記簿ノ抄本ニ之ヲ準用ス但抄本用紙ハ美濃野紙ヲ

用ユヘシ

第十五條 登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其登記ヲ申請スルニ必要ナル事項ノ外登録稅額ヲ記載スヘシ但登録稅法第三條第一項第一號乃至第十號ノ登記ニ付テハ課稅標準ノ價格ヲモ記載スヘシ

第十六條 登記原因及ヒ登記ノ目的カ同一ニシテ且登録稅法第三條第一項第七號乃至第十號ノ規定ニ依リ登録稅ヲ納付スヘキ場合ニ於テハ數箇ノ登記所ノ管轄内ニ在ル數箇ノ船舶ニ關スル權利ノ登記ヲ申請スルトキハ最初ニ登記ヲ申請スル登記所ニ登録稅ノ全額ヲ納付スヘシ

前項ノ規定ニ從ヒ登録稅ヲ納付シタルトキハ登記官吏ハ登記ヲ申請スヘキ登記所ノ數ニ應シ登録稅ノ受領證ヲ申請人ニ交付スヘシ但二通以上ノ受領證ヲ交付スルトキハ各通ニ番號ヲ附スヘシ  
申請人カ他ノ登記所ニ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ受領證ヲ添附スヘシ

第十七條 船舶登記規則第十條第一項ノ規定ニ依リ登記證書ノ交附ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ裁判ノ謄本ヲ添附スヘシ

第十八條 登記證書ヲ交付スルトキハ登記證書交付帳ニ登記番號、船舶ノ種類、名稱並ニ船籍港、交付ノ年月日及ヒ申請人ノ氏名ヲ記載シ登記證書ト契印スヘシ

第十九條 船舶登記規則第三條第一項ノ通知ニハ船舶ノ種類、名稱、積量、船籍港、申請書受附ノ年月日、登記ノ目的及ヒ申請人ノ氏名、住所ヲ記載スヘシ

第二十條 船舶登記規則第三條第二項ノ規定ニ依リ管海官廳ヨリ受ケタル通知書ハ登記簿ヲ分設シタル區畫ニ從ヒ之ヲ編綴シ丁數ヲ附スヘシ但便宜ニ依リ之ヲ合綴スルコトヲ得

前項ノ手續ヲ爲シタルトキハ見出帳中相當欄ニ其通知書ヲ編綴セ

ル船舶異動通知書綴込帳ノ冊數及ヒ丁數ヲ記入スヘシ

第二十一條 管海官廳ヨリ異動ノ通知ヲ受ケタル船舶ニ付キ其異動ニ關シ變更登記ヲ爲シタルトキハ見出帳中其異動ニ關シ船舶異動通知書ノ冊數、丁數欄ニ爲シタル記入ヲ朱抹スヘシ

第二十二條 登記番號ハ船舶登記規則施行ノ日ヨリ更ニ新ナル番號ヲ附スヘシ

第二十三條 船舶登記規則第五十一條第一項但書ノ規定ニ依リ舊登記簿用紙ニ丁區事項欄ヲ追加スル場合ニ於テハ舊登記用紙中丙區ノ左側ニ附録第一號雛形中丁區事項欄ノ部分ト同一ノ用紙ヲ貼附シ登記官吏契印スヘシ

第二十四條 不動産登記法施行細則第二條第二項、第三項、第四條、第五條、第十條、第十二條、第十三條、第十五條、第十七條、第十八條、第二十條乃至第二十四條、第二十七條、第二十九條、第三十三條、第三十四條、第三十六條、第三十七條、第三十九條、第四十條、第四十五條乃至第四十七條、第四十九條、第五十一條乃至第六十條、第六十四條乃至第六十七條、第六十九條乃至第七十六條及ヒ商業登記取扱手續第十三條、第四十六條ノ規定ハ船舶ノ登記ニ之ヲ準用ス

(權借貸) 區 丁		船舶登記簿	區 丙		(人管船) 區 乙	
番號	順位		番號	順位	番號	順位
事項欄			事項欄		事項欄	
番號	順位		番號	順位	番號	順位
事項欄			事項欄		事項欄	
番號	順位		番號	順位	番號	順位
事項欄		事項欄		事項欄		

附錄第一號	船舶登記簿	紙數表紙ヲ除キ 枚	地方裁判所長
區裁判所			

紙數表紙ヲ除キ 枚	地方裁判所長
-----------	--------

附錄第二號	船舶共同人名簿	區裁判所
-------	---------	------

登記番號	第 號	表 題 部 (示表船船)	船舶登記簿	甲 區 (權有所)
表示番號			船舶登記簿	番號
表示欄				順位
表示欄				事項欄
表示欄				番號
表示欄				順位
表示欄				事項欄

番號	申請人ノ氏名、住所、持分								豫備
船舶共同人名簿									丁
番號	申請人ノ氏名、住所、持分								豫備

船舶登記見出帳

區裁判所

部								
船舶ノ名稱	登記簿ノ冊數	登記簿ノ丁數	登記簿ノ番號	船舶ノ名稱	登記簿ノ冊數	登記簿ノ丁數	登記簿ノ番號	備考

部								
船舶ノ名稱	登記簿ノ冊數	登記簿ノ丁數	登記簿ノ番號	船舶ノ名稱	登記簿ノ冊數	登記簿ノ丁數	登記簿ノ番號	備考

附錄第四號

船舶登記受附帳

區裁判所

部								
船舶ノ名稱	登記簿ノ冊數	登記簿ノ丁數	登記簿ノ番號	船舶ノ名稱	登記簿ノ冊數	登記簿ノ丁數	登記簿ノ番號	備考

船舶登記見出帳

區裁判所

部									
受附ノ年月日	受附ノ番號	受附ノ目的	申請人ノ氏名	備考	受附ノ年月日	受附ノ番號	受附ノ目的	申請人ノ氏名	備考

登	記

證 書

--	--

附錄第六號

(用紙厚紙五寸横一寸)

印 鑑	郡市町村番地	氏 名
何年何月生		
(注意)法人ノ代表者ナルトキハ氏名ノ肩ニ事務所又ハ營業所ノ所在地、法人ノ名稱並ニ代表者ノ資格ヲ記載スヘシ		

司法省令第三十六號 (明治三十二年六月十五日)

船舶書入質ノ公證ヲ經タル證書面ノ權利ニ關スル登記取扱手續

第一條 明治十年第二十八號布告ニ從ヒテ船舶書入質ノ公證ヲ經タル證書面ノ權利ニ關スル登記ニ付テハ本令ニ別段ノ定アルモノヲ除ク外船舶登記規則其他船舶ノ登記ニ關スル規程ニ依ル

第二條 前條ノ登記ヲ申請スル者ハ其申請書ニ公證ノ年月日、公證ノ番號及ヒ公證ノ順位ヲモ記載シ公證ヲ經タル證書ヲ添附スヘシ

第三條 登記スヘキ權利ノ目的タル船舶ノ表示カ公證ヲ經タル時ト異ナルトキハ申請書ニ新舊ノ表示ヲ爲シ且其異ナル事由ヲ説明スヘシ

第四條 登記ヲ爲ストキハ丙區事項欄ニ公證ノ年月日、公證ノ番號及ヒ公證ノ順位ヲモ記載スヘシ

船舶登記取扱手續 五九七  
船舶書入質ノ公證ヲ經タル證書面ノ權利ニ關スル登記取扱手續

第五條 明治三十二年司法省令第十二號公證ヲ經タル證書面ノ權利ニ關スル登記取扱手續第五條乃至第八條及ヒ第十條乃至第十五條ノ規定ハ船舶書入質ノ公證ヲ經タル證書面ノ權利ニ關スル登記ニ之ヲ準用ス

司法省令第三十七號 (明治三十二年六月十五日)

### 船舶登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ請求等ニ關スル手数料ノ件

- 第一條 船舶登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル者ハ其用紙一枚ニ付キ手数料金拾錢ヲ納ムヘシ但一枚ニ滿タサルモノト雖モ仍ホ之ヲ一枚ニ計算ス
- 第二條 船舶登記簿又ハ其附屬書類ノ閱覽ヲ請求スル者ハ手数料金拾錢ヲ納ムヘシ
- 第三條 船舶登記規則第十條第一項ノ規定ニ依リ登記證書ノ交付ヲ請求スル者ハ手数料金五拾錢ヲ納ムヘシ

- 第四條 特別登記簿ニ船舶ニ關スル登記ナキコトノ證明ヲ請求スル者ハ每一件手数料金拾錢ヲ納ムヘシ
- 第五條 手数料ハ收入印紙ヲ申請書ニ貼附シテ之ヲ納ムヘシ
- 第六條 第一條乃至第四條ノ規定ハ官吏又ハ公吏カ政府ノ利益ノ爲メ其職務ヲ以テ請求ヲ爲ス場合ニハ之ヲ適用セス
- 第七條 本令ハ船舶登記規則施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

農商務省令第十一號 (明治三十二年六月十五日)

### 保險會社ニ關スル細則

第一條 保險會社ノ發起人又ハ保險會社カ政府ニ差出タスヘキ書類ハ本店所在地ノ地方長官ヲ經由シテ農商務大臣ニ差出タスコトヲ要ス

前項ノ書類ハ強靱ナル美漂判大ノ紙料ヲ用ユルコトヲ要ス但印刷物ハ此限ニ在ラス

第二條 保險會社カ商法施行法第九十九條ノ規定ニ依リ書類變更

船舶登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ請求等ニ關スル手数料ノ件 五九九  
保險會社ニ關スル規則

認可ヲ申請スルトキハ其申請書ニ理由書ヲ添附スルコトヲ要ス

第三條 保險會社カ商法ノ規定ニ依リ登記ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク登記シタル事項及ヒ其登記ノ年月日ヲ農商務大臣ニ届出ツルコトヲ要ス

第四條 二類以上ノ保險ヲ營業トスル會社ニ在リテハ各類ニ付收支計算書ヲ作ルコトヲ要ス  
各類ニ分別スルコトヲ得サル計算項目ニ付テハ特ニ收支計算書ヲ作ルコトヲ要ス

第五條 生命保險ヲ營業トスル會社ニ在リテハ其收入保險料及ヒ責任準備金ハ保險契約ノ種類ニ從ヒテ之ヲ計算スルコトヲ要ス

第六條 責任準備金算出ノ爲メニ用ヒタル統計表、計算表其他算出ノ基礎及ヒ順序ヲ知ルニ必要ナル材料ハ次回ノ責任準備金算出ヲ結了スルマテ之ヲ保存スルコトヲ要ス

第七條 保險會社ハ次ノ一年間ニ各財産ヨリ生スヘキ利益ノ豫算額及ヒ其利益ト財産ノ價格トノ比例ヲ財産目錄ニ記載スルコトヲ要ス

券面額ヲ記載シタル有價證券ニ付テハ前項ニ掲ケタル事項ノ外其券面額及ヒ拂込金額ヲ記載スルコトヲ要ス

第八條 保險會社ノ計算項目ニシテ外國ノ貨幣ヲ以テ價格ヲ示スモノハ日本ノ貨幣ニ換算スルコトヲ要ス

前項ノ換算ハ大藏大臣カ告示スル内外貨幣比較表ニ依リテ之ヲ爲スコトヲ要ス

第九條 保險會社ハ第一號書式ニ依リ營業成績一覽表ヲ作り之ヲ營業報告書ニ添附スルコトヲ要ス

第十條 生命保險ヲ營業トスル會社ハ營業成績一覽表ノ外第二號乃至第七號ノ書式ニ依リ統計表ヲ作ルコトヲ要ス

前項ノ統計表ハ統計年度ノ末日ヨリ起算シテ六箇月内ニ農省務大臣ニ差出タスコトヲ要ス

第十一條 二類以上ノ保險ヲ營業トスル會社ニ在リテハ各類ニ付キ營業成績一覽表及ヒ統計表ヲ作ルコトヲ要ス

前項ノ規定ハ死亡保險、年金保險及ヒ生存保險ノ中二種以上ヲ兼テ營ム生命保險會社ニ之ヲ準用ス



第十二條 保險契約ノ性質ニ因リ本則ニ定メタル書式ニ依ルコト能ハサルトキハ豫メ書式ヲ定メ農商務大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

第十三條 保險會社ハ保險證券並ニ保險申込所ノ雛形及ヒ廣告ノ目的ヲ以テ調製スル印刷物ヲ各一部ツツ農商務大臣ニ差出タスコトヲ要ス

第十四條 合併ノ認可申請書ニハ總會ノ決議錄及ヒ債權者カ期間内ニ異議ヲ述ヘサリシ旨並ニ異議ヲ述ヘタル債權者ニ辨濟爲ヲ爲シ又ハ擔保ヲ供シタル旨ヲ證スル書類ヲ添附スルコトヲ要ス

第十五條 解散ノ認可申請書ニハ總會ノ決議錄及ヒ保險契約ノ整理ニ關スル案ヲ添附スルコトヲ要ス

第十六條 保險會社カ農商格大臣ニ差出タスヘキ書類ニシテ日本語ヲ以テ認メサルモノハ之ニ其譯文ヲ添附スルコトヲ要ス

第十七條 前十六條ノ規定ハ商法施行前ニ設立シタル合名會社、合資會社又ハ株式會社ニシテ保險ヲ營業トスルモノニ之ヲ準用ス

第十八條 外國會社カ日本ニ支店又ハ代理店ヲ設ケテ保險事業ヲ營

マントスルトキハ營業ノ認可申請書ニ其最終ノ財産目錄及ヒ貸借對照表ヲ添附スルコトヲ要ス

第十九條 第四條乃至第六條及ヒ第八條乃至第十三條ノ規定ハ外國會社ノ日本ニ於ケル保險事業ニ付キ之ヲ準用ス

第二十條 第一條乃至第三條及ヒ第十六條ノ規定ハ外國會社ニ之ヲ準用ス

第二十一條 商法施行前ニ日本ニ支店ヲ設ケタル外國會社又ハ外國人カ日本ニ於テ設立シタル會社カ明治三十二年勅令第二百七十二號第一條第一項又ハ第二條第一項ノ規定ニ依リ登記ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク登記シタル事項及ヒ其登記ノ年月日ヲ農商務大臣ニ届出ツルコトヲ要ス

第二十二條 第十八條乃至第二十條ノ規定ハ商法施行法施行前ニ日ニ支店又ハ代理店ヲ設ケタル外國會社ニ之ヲ準用ス

附則

第二十三條 本則ハ商法施行法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十一年農商務省令第五號ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス  
 書式(書式中ニ記載スヘキ件數ハ生命保險ニ限り被保險者ノ數ヲ以テ之ニ代フルコト  
 ナ妨ケス)

第一號

第「何」回營業年度 自明治「何」年「何」月「何」日 至明治「何」年「何」月「何」日 「何々」保險營業成績一覽表	年始現在契約		年終現在契約	
	件數	金額	件數	金額
	承諾		承取	
	拒絶		履行	
	契約ノ申込		契約ノ消滅	
	其他ノ事由		其他ノ事由	

第二號

「死亡」保險契約種類別統計表				
種類	年始現在		締結	
	件數	金額	件數	金額
終身保險	履行		履行	
	解除		解除	
養老保險	其他ノ事由		其他ノ事由	
	年終現在		年終現在	
合計				

第三號

「何々」保險契約金額別統計表

保險會社ニ關スル細則



合計	〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃		〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
	〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃		
	件數	金額	件數
	金額	件數	金額
	件數	金額	件數
	金額	件數	金額
	件數	金額	件數
	金額	件數	金額
	件數	金額	件數
	金額	件數	金額
	件數	金額	件數
	金額	件數	金額

六〇八

第六號

北海道	府 縣		年 始 現 任	締 結	消 滅		年 末 現 在
	件數	金額			履 行	其 他 事 由	
	件數	金額	件數	金額	件數	金額	件數
	金額	件數	金額	件數	金額	件數	金額
	件數	金額	件數	金額	件數	金額	件數
	金額	件數	金額	件數	金額	件數	金額
	件數	金額	件數	金額	件數	金額	件數
	金額	件數	金額	件數	金額	件數	金額

「何々」保險被保險者現住府縣別統計表

合計	〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃		〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
	〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃		
	件數	金額	件數
	金額	件數	金額
	件數	金額	件數
	金額	件數	金額
	件數	金額	件數
	金額	件數	金額
	件數	金額	件數
	金額	件數	金額

第七號

「何々」保險被保險者死亡數比較統計表

年 齡	〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃		年 齡	〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
	〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃			
	件數	金額	件數	金額
	金額	件數	金額	件數
	件數	金額	件數	金額
	金額	件數	金額	件數
	件數	金額	件數	金額
	金額	件數	金額	件數

豫定數〇〇ニ對スル發生



民法商法 附屬法令正誤表

條數	頁數	行數	誤	正
第一號書式	三五	八	用紙寸法美濃ノ濃字不明	
同上	三七	一六箇へ	箇所へ	
第六號書式	三三	八	渡スヨト	渡スコト
法律第七十一號	三七一	一	三月十九日	三月二十日
法律第九十四號	三五	二	國籍失ヒタル	國籍ヲ失ヒタル
內務省令第十號	三五	六	團ヲ法人ト爲スニ付	團ノ法人タルニ就キ許可認キ場合
條數	頁數	行數	誤	正
一四	三五	一	見出器	見出帳
三三	三四	一四	第三十三條ノ三不明	
五六	三〇	一	登記	登記
六三	三三	一	消滅	消滅
附錄第一號	三七		先取特權質權	先取特權質權
附錄第二號	三九		先取特權質權	先取特權質權
附錄第七號	三三	三	雛形初行	雛形初行
附錄第九號	三五	二	用厚紙	用紙厚紙
見出	三七	六	前項	前條
附錄第四號	三八	一	雛形夫婦	夫婦ノ公證

法律第五十 三號	三九	二	過料ノ 關スル	過料ノ	第三號書式	四七	四急迫	急迫
六	四四	九	財產ノ	財產ヲ	第四號書式	四六	(二)子輪廓以外ニ置ク	
六	四四	一五	出資	出資ノ	八	四九	六検査	検査
六	四八	一	更正	更正	九	四九	八トキハ	時ハ
八	四九	三	假免許... 〇假免許... 二登録... 二登録...		六	四三	一二臨檢	臨檢
			左ノ二條ヲ脱ス 附則		八	四四	五造地進水	造地、進 水
			第二十條 本法ハ明 治二十九午四月一 日ヨリ施行ス		二	三	三〇三	一四船舶
			第二十一條 現行法 律命令ニ規定スル 登記料又ハ手数料 等ニシテ本法ニ規 定スル登録税ト重 複スルモノハ本法 施行ノ日ヨリ之ヲ 廢止ス		五〇	五九	一二變更	變更ノ
一九ノ二	四三	二三			第二號書式	五六	一五噸船、尾	噸、船尾
					第四號書式	五四	ノ尺度	欄内面マ...内面...
					第四號書式	五五	假船舶國籍	假船舶國 籍證書
					第五號書式	五七	三カツク	カツク
大藏省訓令 第三十八號	四九	一四	五月二十六日 五月二十日		遞信省令第 二十四號參照	五九	登記規	登記法
第一號書式	四〇	一	稅務管理局ノ五字ヲ 削除ス		第二號書式	五六	二船員手帳	船員手帖

第二號書式	六	四一	六編載	記載	一三	六〇二	六要す	要ス
五	五三	二	前二項	前二條	一四	六〇三	八辨濟爲	辨濟
一一	五七	六	各種通知書	各種通知	二二	六〇三	一二日ニ	日本ニ
一一	五七	一	船舶登記濟 濟通知書	船舶登記 濟通知書	第七號	六〇九	對スル發生	對スル發 生數

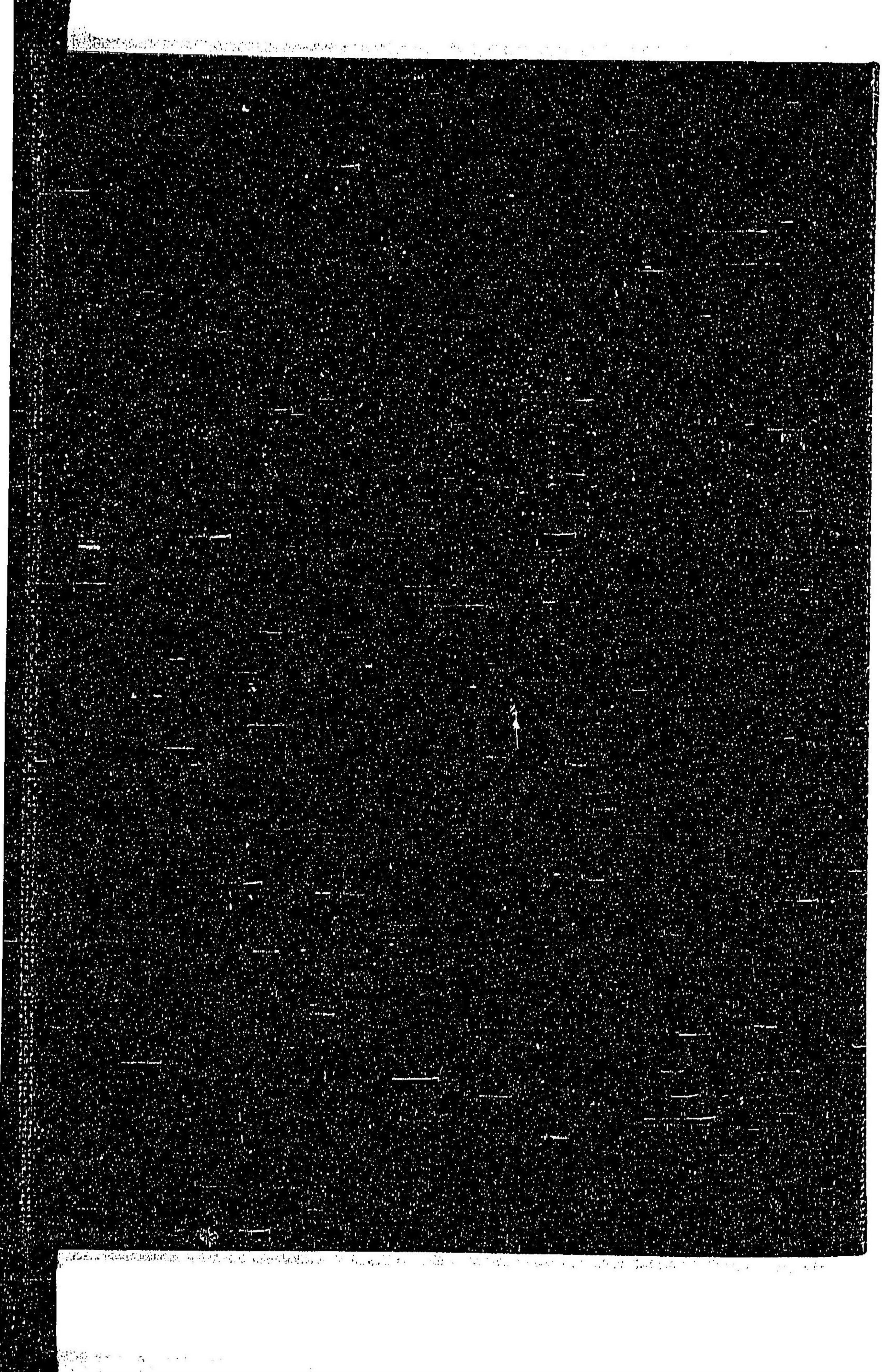
### 稟告

法規ノ條項ハ他ノ文書ノ字句ト異リテ其片言隻語ハ吾人ノ利害休戚ニ關ス故ニ本書ハ官報掲載ノ法條(官報ニ訂正ヲ加ヘタルモノ並ニ編)ト差異ナキヲ期シ周到精密ノ調査ヲ遂ケタリ若シ以上ノ正誤以外ニ六字以上誤字脱字發見ノ諸君ニハ報酬トシテ五回五名ヲ限リ優先者ニ本書四部ヲ呈ス

上田屋 永井庄吉

77+B-50





禁電子式複写

030997-000-2

CZ-5-020

修正新法典

法政学会

M32

BBC-0464



